

今週の内容

- ・ 注意する感染症
- ・ 病原体検出情報
- ・ 定点医療機関コメント
- ・ 全数把握感染症発生状況
- ・ 平成 18 年 10 月分月報
- ・ 五類定点把握感染症報告数
(保健所別、年齢別)

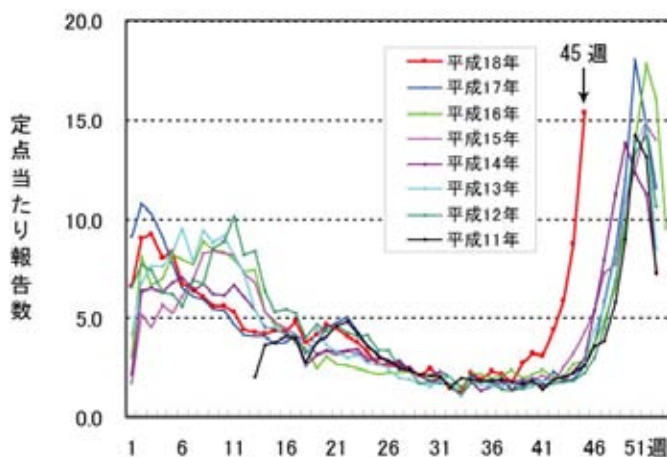
注意する感染症

感染性胃腸炎

愛知県は、11 月 16 日に感染性胃腸炎に関する注意情報を発表しました。詳しくは発表資料(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hodo061116.pdf>)をご覧ください。

45 週の定点あたり患者報告数は、15.3 人、前週比 1.8 倍 1,584 人 2,793 人と急増しており、注意すべき状態にあります。

冬季の感染性胃腸炎の原因はウイルス感染が多く、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスが主に検出されます。全国的には、本年 10 月以降、ノロウイルス 2 型が多数検出されています(43 週のデータ*)。また、エンテロウイルスによるものは夏季にみられ、細菌性のもは年間を通じてみられます。



* 国立感染症研究所・感染症週報・43 週

<http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2006/idwr2006-43.pdf>

参考ページ ; 「冬季に流行する胃腸カゼ、嘔吐症の集団発生(ノロウイルス感染症)」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/nlv.html>

愛知県感染症情報センター 「感染症の発生状況」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

その他の疾病のグラフについては「グラフ総覧」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

平成18年度疾患別ウイルス検出情報

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	インフルエンザ
患者数	183(51)	125(1)	88(1)	26(2)	55	61(4)	4	9
PV-1	3	-	1	-	-	-	-	-
PV-2	2	-	-	-	-	-	-	-
PV-3	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A2	-	-	1	-	-	-	1	-
CV-A4	-	-	39	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	8	-	-	-	-	-
CV-A16	-	8	2	-	-	1	-	-
EV-71	1	57	-	-	-	3	-	-
CV-A9	1	1	1	-	-	1	-	-
CV-B3	-	2	-	-	-	-	-	-
CV-B4	1	-	2	-	-	-	-	-
E-7	1	-	-	-	-	-	-	-
E-18	6	-	1	-	-	7	-	-
E-25	4	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	2	3	2	-	-	2	-	-
Flu.B	-	-	-	-	-	-	-	4
HMPV	-	-	-	-	-	1	-	-
Rota A-G1	6	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G3	8	-	-	-	-	-	-	-
NV-G1	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-G2	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	5	-	1	-	-	-	-	-
Ad-2	-	-	2	1	-	-	-	-
Ad-3	4	3	3	15	14	-	-	-
Ad-4	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-5	2	-	1	-	-	-	-	-
Ad-6	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-31	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-37	-	-	-	-	6	-	-	-
Ad-41	3	-	-	-	-	-	-	-
検査中	58(51)	2(1)	1(1)	3(2)		6(4)	-	-
陰性	77	50	26	6	35	40	3	5

():10月以降の患者数を再掲しました。

PV:ポリオウイルス

CV-A:コクサッキーウイルスA型

CV-B:コクサッキーウイルスB型

EV-71:エンテロウイルス71型

E:エコーウイルス

HPeV-3:ヒトパレコウイルス3型

Flu.B :B型インフルエンザウイルス

HMPV:ヒトメタニューモウイルス

Rota A-G1:A群ロタウイルス1型

Rota A-G3:A群ロタウイルス3型

NV-G1:ノロウイルス1型

NV-G2:ノロウイルス2型

Ad:アデノウイルス

【参考】愛知県衛生研究所「病原体検出情報」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/microbiol5.html>

各疾患別のウイルス検出状況コメントをご覧ください。

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

感冒性腸炎急増
アデノチェック陽性 4人あり
カンピロバクター腸炎 5歳女
【一宮市 あさのこどもクリニック】
マイコプラズマ感染症 8歳女、4歳女、
3歳女、1歳女
【一宮市 後藤小児科医院】
病原性大腸菌 O1 54歳女、25歳女
O15 1歳女
便口タ 5名
【一宮市 城後小児科】
今週に入って嘔吐下痢症が急増
【一宮市 平谷小児科】

発熱と嘔吐を主訴とする胃腸炎が流行し
はじめました。
A群溶連菌も目立ちます。
【犬山市 武内医院】
感染性胃腸炎多発しています。
RS感染症が散発しています。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
嘔吐を伴う感染性胃腸炎が非常に多くみ
られています。（家庭内感染例も多いです。）
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
嘔吐下痢を伴った胃腸かぜが頻発に居ます。
家族内感染も多々見られます。
【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

感染性胃腸炎が増えています。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
溶連菌感染症、水痘少し目立ちました。
今週も嘔吐、下痢多くみられました。
その他、咽頭結膜熱、伝染性紅斑等。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
5歳女 カンピロバクター
【尾張旭市 旭労災病院】
ウイルス性と思われるが腸炎多いです。
【春日井市 春日井市民病院】
胃腸かぜ多数続発中。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

感染性胃腸炎流行中。
【小牧市 小牧市民病院】
感染性胃腸炎、溶連菌感染症が増加してい
ます。
ロタウイルス腸炎 1例
【小牧市 志水こどもクリニック】
先週末より嘔吐下痢症流行
【美浜町 厚生連知多厚生病院】
胃腸炎がさらに増加しています。
伝染性紅斑も出始めています。
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

3歳男、4歳男女、5歳女、6歳女 Strep
A (+)
4歳男 E.coli(O119)
1歳女 E.coli(O121)
3歳女、10歳男 E.coli(O1)
3歳女 E.coli(O166)
4歳男 E.coli(O111)VT1,2(-)
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
3歳女 E.coli(O18)
1歳女 E.coli(O111)
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
今冬第一号のインフルエンザは4歳男、
A型でした。
【岡崎市 医療法人深田小児科】
カンピロバクター(+) 5歳男
【岡崎市 花田こどもクリニック】
6歳男 マイコプラズマ肺炎
10歳男 溶連菌感染症
11歳女 溶連菌感染症
感染性腸炎増えています。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

10歳男 マイコプラズマ肺炎
11か月女 病原性大腸菌O1、O25、VT(-)
3歳女 病原性大腸菌O1、VT(-)
6歳男 病原性大腸菌O1、O18、VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】
3歳男 病原大腸菌O1、O25
1歳男 病原大腸菌O125
2歳女 病原大腸菌O148
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
感染性胃腸炎が目立ちます。
【碧南市 永井小児科クリニック】
感染性胃腸炎が非常に多い
溶連菌感染症 5名
【知立市 宮谷クリニック】
感染性胃腸炎が流行しています。
【三好町 三好町民病院】
ウイルス性胃腸炎急増
【西尾市 やすい小児科】
12歳男 カンピロバクター
3歳女 病原性大腸菌O1(VT-)
【幸田町 とみた小児科】

東三河地区

感染性胃腸炎流行中
6歳、14歳男 カンピロバクター腸炎
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
今週も胃腸炎が目立った。
【田原市 かわせ小児科】

<10月分STD定点コメント>
40歳男性 10月31日受診 結果未、検
査中
【豊川市 豊川市民病院】

一 ～ 三類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun060612.pdf>)

腸管出血性大腸菌感染症 (三類感染症)

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	O血清型、ベロ毒素型
1	衣浦東部	51	女	- / -	11 / 6	11 / 11	O157、VT2 (+) <無症状病原体保有者>
2	衣浦東部	25	女	- / -	11 / 8	11 / 13	O157、VT2 (+) <無症状病原体保有者> 46週報告分
3	衣浦東部	26	女	- / -	11 / 13	11 / 15	O157、VT2 (+) <無症状病原体保有者> 46週報告分

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。) -

クロイツフェルト・ヤコブ病 2例

孤発性 <44週追加報告分>

孤発性

梅毒 1例

・早期顕症、推定感染地域：国内、推定感染経路：性的接触 <44週報掲載分・再掲>

10 月の一～五類感染症 (全数把握対象) 発生状況

「診断日」に基づく集計です。

平成 18 年度に発生のある疾病名 内は全数把握対象疾病数	平成 18 年 10 月			平成 18 年度 累 計 < 愛知県 >	内訳 (10 月)	
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全 体			
一類 感染症 7				発生報告無し		
二類 感染症 6	コ レ ラ	1		1	4 [2]	
	細 菌 性 赤 痢	4	1	5	23	
	腸 チ フ ス				3 (1)	
	パ ラ チ フ ス	1		1	3	
三類 感染症 1	腸管出血性大腸菌 感 染	13 (5)	5 (3)	18 (8)	178 (56)	0157 18 件
四類 感染症 30	E 型 肝 炎				1	
	A 型 肝 炎	2		2	6	
	つ つ が 虫 病		1	1	3	
	デ ン グ 熱				2	
	マ ラ リ ア				2	
	レ ジ オ ネ ラ 症	4	4	8	27	
五類 感染症 14	ア メ ー バ 赤 痢	2	3	5	30	
	ウ イ ル ス 性 肝 炎 型 (E 型 肝 炎 及 び A 型 肝 炎 を 除 く 。)				5	
	急 性 脳 炎 (ウ エ ス ト ナ イ ル 脳 炎 及 び 日 本 脳 炎 を 除 く)				6	
	ク ロ イ ツ フ ェ ル ト ・ ヤ コ ブ 病	1		1	5	孤発性 1 件
	劇 症 型 溶 血 性 症 レ ン サ 球 菌 感 染 症				3	
	後 天 性 免 疫 不 全 群 症 候	1	7	8	60	A I D S 2 件 無 症 候 性 5 件 そ の 他 の 病 型 1 件
	ジ ア ル ジ ア 症				2	
	髄 膜 炎 菌 性 髄 膜 炎				1	
	梅 毒	3	1	4	27	無 症 候 3 件 早 期 顕 症 1 件
	破 傷 風	1		1	4	

[] 内は疑似症患者再掲

() 内は無症状病原体保有者再掲

五類感染症（月報定点把握対象）発生状況

No	疾 病 名	平成 18 年 10 月			平成 18 年 9 月		
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体
1	性器クラミジア感染症	110	27	137	119	38	157
2	性器ヘルペスウイルス感染症	33	7	40	23	8	31
3	尖 圭 コ ン ジ ロ ー マ	26	6	32	30	11	41
4	淋 菌 感 染 症	59	13	72	66	26	92
5	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	57	3	60	55	6	61
6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	7		7	1		1
7	薬剤耐性緑膿菌感染症						

上記の報告数は感染症月報指定届出機関(性感染症 : 51、基幹 : 13 医療機関) で把握したものです。

感染症の類型及び定義

類 型	定 義
一類感染症 (7 疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (6 疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (1 疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (30 疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症（人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。）
五類感染症 (42 疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
指定感染症 (1 疾病)	既知の感染症（一～三類感染症を除く）のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあるもの。一年間に限定した指定。インフルエンザ（H5N1）が平成 18 年 6 月 2 日に指定された。

愛知県感染症情報

2006年第45週(平成18年11月6日～平成18年11月12日)

愛知県衛生研究所

愛知県	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	6	3	29	203	2,793	116	38	79	94	5	0	12	9	121	0	6	1	0	9	0	0
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	6	2	18	154	1,879	86	34	70	69	5	0	8	1	97	0	3	1	0	9	0	0
名古屋市	70	70	11	14	1		1	11	49	914	30	4	9	25			4	8	24		3					
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1		4	12	79	4	2	7	7			1		1							
海部津島	津島	7	7	2	2	1			7	167	8	1	2	4					4					2		
尾張中部	師勝	4	4	1	1				1	16									1							
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1		5	6	159	6		1	2			1				2					
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	3	2	15	177	1	5	6	8			1		7							
	江南	6	6	1	2		2	2	16	142	9	1	7	8					2							
知多半島	半田	6	6	1	2	1			12	121	13	2	12	6					19					4		
	知多	7	7	2	2			2	10	98	1	2	10	4					7							
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1		2	21	61	10	1	5	8	5				7							
	衣浦東部	13	13	2	4	1	1	3	15	188	11	6	4	3			1		23							
	西尾	5	5	1	2	1			6	72	1	2		2					2			1		2		
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1			15	129	6	5	4	7			2	1	5					1		
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1			8	212	11	4	3	6					5							
	豊川	9	8	1	2	1			8	254	5	3	9	4			2		13		1					
東三河北部	新城	2	2			1			2	4									1							

